

資料提供



令和元年9月3日

担当課	観光課
担当者	南方・松林・村越
電話	(073) 435-1234
内線	3073

友ヶ島第3砲台跡が世界初の“音”の美術館へ

エイベックス・エンタテインメント株式会社が和歌山市と共同で専用アプリ「友ヶ島」を開発しました。アプリによって、友ヶ島第3砲台跡が『世界で初めて“無人島の遺跡に音を展示する美術館”』へと変わります。

この機会に、みなさんもぜひ友ヶ島へお越しください。

【開催期間】 令和元年10月3日（木）スタート（予定）

【開催場所】 友ヶ島（沖ノ島） 和歌山市加太字苦ヶ沖島2673番地の1

◎音声ARアプリ「友ヶ島」

様々な音声コンテンツから体験したいコンテンツを選んで、コンテンツごとに設定されたスタート地点でスタートボタンを押すと体験が始まります。アプリに表示される地図をたよりに各スポットを訪ねてお楽しみください。



○友ヶ島第3砲台美術館



- ・歴史遺産をそのまま生かし、この施設が生み出す静寂の空間に身を置き、差し込む光、流れてくる音楽を鑑賞できます。
- ・異なる視聴体験が可能な「常設展」、ひとつの物語を体験できる「企画展」（10月末まで）を実施します。



○音声AR島内観光ガイド「友ヶ島要塞探索の旅」

- ・アプリを開いた状態で島内の7つのガイドスポットに近づくと、そのスポットでのみ聞こえる特別な観光ガイド音声でそれぞれの解説を聞くことが可能。
- ・日本語と英語に対応。

※展示内容や各コンテンツの詳細については今後お知らせいたします。

音声ARとは
音による拡張現実。アプリを活用することで、美術館や観光地などで、利用者の位置情報に応じて音声コンテンツを自動的に配信することが可能。

